

【様式 02】高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	21217
----------	-------

1. 開設大学	広島大学 理学部 (両生類研究センター)			開催方法 (キャンパス・施設)		■対面 (サテライトキャンパスひろしま) □オンライン (同時・録画)	
2. 科 目 名	オオサンショウウオについての意外に知らない色々と、その保護活動						
	学問分野	番 号	32, 43	名 称	理学 (生物), 環境		
3. 担当教員	田澤 一郎 (両生類研究センター), 清水 則雄 (総合博物館)						
4. 開講期間 (曜日)	令和 7 年 8 月 20 日 (水)						
開講時間	14 時 00 分~17 時 10 分 (90 分×2 回)						
個別開講日	1 回目 8/20	2 回目 /	3 回目 /	4 回目 /	5 回目 /	6 回目 /	
5. 募集定員	30 人 (受入学年: 全ての学年を受け入れます.)						
6. 科目内容・ 授業計画	<p>オオサンショウウオの仲間は 3000 万年以上前から地球に存在し、生きた化石と呼ばれています。現生の両生類の中では体が非常に大きく、太古の両生類を思わせます。オオサンショウウオ科は現在日米の 2 種および中国の系統 (少数種) しか生き残っておらず、野生の個体は貴重です。そんなオオサンショウウオが広島県のみなさんのすぐそばの川に住んでいるかもしれません。本講座はこのようなオオサンショウウオに関わる生物学的知識と野外での生態調査の実際を学べる内容となっています。</p> <p>・ 14:00-15:30 (90 分間) 1 限目「そもそもオオサンショウウオとは何か、そしてどんな動物か」 「オオサンショウウオ」の定義を明快に解説します。また、どのくらい再生能力があるのか、実際どのくらい古くから存在するのか、など、興味深くもあり知られていない生物学的な知見を紹介します。</p> <p>・ 15:40-17:10 (90 分間) 2 限目「オオサンショウウオがいるらしい」 天然記念物オオサンショウウオの生態と保護活動の実際をたくさんの写真を使って紹介します。チュウゴクオオサンショウウオとの交雑問題にも触れます。 (ここで退出していただいて構いませんが 18:00 まで質問等を受け付けます。)</p>						
7. 受 講 料	無料						
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) ありません。						
9. 開講条件 ※1 あり・ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">ない</span>	① 最少開講人数 (            人) 定員超過の不許可は選考により決定						
	② 不許可・不開講通知日: 6 月末まで						
その他特記事項	受講者についての制限事項、オンライン (同時・録画) の使用ソフト、受講時の注意など  この講座は一般向け講座とのジョイント講座です。内容は高校生向けレベルですが高校生以外も受講する可能性があります。						
開設大学への交通手段	開催場所: サテライトキャンパスひろしま (広島市中区大手町 1 丁目 5-3, サンモール近く) ( <a href="https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/satellite/accessmap.html">https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/satellite/accessmap.html</a> )						

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。